

# Hot

# 湯中

真庭市立湯原中学校 学校便り4月号  
令和8年4月30日

【校訓】 「自律・向上・友愛」

【教育目標】 「新しい時代を生き抜く生徒の育成」

校長 野々上 勝



湯原中学校ホームページ

## 令和8年度 スタートしました!



ハナミズキ

令和8年度が始動しました。平素より保護者の皆様には本校の教育活動にご理解とご協力を賜り心からお礼申し上げます。また、地域の皆様にも湯原の子供たちを温かく見守っていただき、心強い限りです。

生徒27名（1年8名、2年12名、3年7名）、教職員23名で今年度も頑張っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

4月7日(火) 着任式、始業式の後、新担任や学年団所属教員、部活動担当教員が発表されました。心機一転、新たな出会いとスタートです。3年生・2年生とも、進級し、希望に満ちた顔つきで始業式に臨んでいました。

### \* 始業式 校長の言葉(一部抜粋)

みなさんが昨年度、しっかり築いてきた足場を使って、今年度、どんなジャンプをしますか。ジャンプは「挑戦」という言葉に置き換えてもいいですね。1年かけて取り組む大きな挑戦や、自分に負けないように継続する日々の挑戦など、小さなものから大きなものまで、みなさんの生活の中には挑戦すべき素材がたくさんあるはず。小さかろうが大きかろうが構いません。人と比べる必要もありません。自分自身をしっかり見つめ、自分らしさを大切に、自分だからこそ選ぶべき素材に対し、挑戦し続け、「やり抜いたよ!」と言える一年になるといいですね。この後、それぞれの教室で、自分の目標を考える時間もあることでしょう。目標に向かう粘りを通して、また少し大人に近づいていくみなさんの姿、楽しみにしていますよ。

### 令和8年度 湯原中学校教職員の異動

#### \*転任者

教諭(数学)	鳥取 宏明	久米南中学校へ
教諭(社会)	山崎 尊史	岡山・吉備中学校へ
教諭(理科)	安田 光一	落合中学校へ
事務主任	山田 祥貴	勝山小学校へ
講師(国語)	新宮 泰行	蒜山中学校へ
講師(音楽・家庭)	富田 紀子	蒜山中学校へ
養護助教諭	津田 真帆	津山・高田小学校へ

#### \*着任者

教諭(理科)	石原 裕之	津山・鶴山中学校より
教諭(数学)	森光 美友	新見・大佐中学校より
教諭(社会)	中村 美咲	津山・北陵中学校より(新採用)
事務主任	齊木 まい	津山・佐良山小学校より
養護助教諭	山口 真響	新規
講師	柴原 克彦	初任者指導(兼務)
非常勤(音楽・家庭)	二若 晴美	蒜山中学校より

### \* 令和8年度第22回入学式

4月8日(水)には、第22回入学式が行われ、8名の新入生を迎えました。真新しい制服に身を包んだ新入生は保護者の方や在校生、教職員、学校運営協議会委員に見守られながら、担任の中村先生の点呼に元気に返事をしていました。

在校生代表の稲田瑠都さんからは「湯原中学校では『自ら学ぶ場』として自分たちでやりたいことを提案し、実行しています。心に秘めている『やってみたい』というアイデアにぜひ取り組んでください。また、『正解のない問い』に向き合い、『挑戦したい』という気持ちを大切に、失敗を恐れず、仲間とともに成長できるよう、ともに歩いていきましょう。」と、歓迎の言葉がありました。新入生代表の稲田葵さんからは「今日は僕たちにとって待ちに待った入学式です。湯原中学校の一員として責任感を持って学校生活を送りたいと思います。」と誓いの言葉がありました。27名の生徒一人一人がそれぞれの活躍の場で輝くことを期待しています。



### \* 入学式 校長式辞(一部抜粋)

入学にあたり、大切にしてほしいことを三つお話しします。

一つめは、『**しっかり自分と向き合うこと**』を大切にしてください。中学校は自分の将来を方向付ける高校進学に直結するところです。「自分はどんな仕事に興味を持っているのか」、「どんな人間になりたいのか」をしっかり見据えて、「自分がなすべきことは何なのか」を自分の中の柱として立ててください。言い換えれば、それを「信念」と呼ぶこともできるでしょう。信念を持つことで、人間は強さとしなやかさが増していきます。そのためにも、まず、丁寧に自分と向き合うのです。そこが自分探しの出発点となります。

二つ目は**自分の中での「納得感」**を大切にしてください。「納得感」と言っても、好きなことや得意なことばかりを選んでするというものではありません。みなさんにはそれぞれ苦手なことや気の進まないこともあると思います。でも、そんなとき、「何のためにするのか」という目的を考え、やり遂げた先に、どんなことにつながるのか、そのために「どのようになすべきなのか」ということを信念に基づいてやり抜くことこそが自分にとっての納得感であり、やり遂げたときにはきっと満足感を得られることにつながるはずですよ。

そして三つめは**自分の頑張りをきちんと言葉にして整理してください**。自分の努力の足跡を振り返りとして丁寧に言葉にすることで、その過程を整理することができます。整理して見直すことで、自分の頑張りの価値に気づき、自信にもつながるでしょう。自分の努力に価値を見出せる人は努力を惜しまない人になれます。それを三年間繰り返すことができたなら、この三年間は一生につながる基になるかもしれません。

そんなみなさんの活躍の場となるこの湯原中学校は自分の可能性に挑戦する場所です。一人一人が違う個性を前向きに受けとめ合いながら、失敗してもいい場所です。挑戦も失敗も、それこそが勉強であり、それを基に再び前に進むことができる場所です。先を見据え、自分の思いを貫き、丁寧に一歩ずつ積み重ねながら、三年後、それぞれのめざす進路や未来に向かって羽ばたいていくことを私たち湯原中学校教職員一同、心から願っています。

### \* 運動会結団式

4月14日(火)、運動会結団式を行いました。3・2年生が1年生にプレゼンテーションを行い、1年生の団所属も決定しました。**黄団長・辻苺奈さん「電光石火」、青団長・濱子恵司さん「青天白日」、赤団長・中山一翔さん「完全燃焼」**のもと、各団ともスローガンのイメージを体現・達成できるよう、試行錯誤しながらも、じっくり創り上げていくことを願っています。

### \* 交通安全教室

4月20日(月)真庭警察署交通課の方を講師にお迎えし、交通安全教室を行いました。道路交通法では、自転車は軽車両として扱われ、自動車と同じ「車両」の一種です。今年4月1日から、自動車などに適用されていた交通反則通告制度、いわゆる「青切符」制度が自転車にも適用されえることになりました。自転車であっても違反をすると青切符が交付され、反則金を納付しなければなりません。例えば、スマホの「ながら運転」は12,000円、「止まれ」の標識があるところで一旦停止しなければ5,000円と、かなり高額です。青切符の対象は16歳以上の違反者であり、16歳未満の違反者は、原則として指導警告による違反処理となります。大切なことは、年齢や金額の問題ではなく、自分や周りのすべての人の命や安全を守るために、交通ルールは必ず守らなくてはならないということです。また、1年生は慣れない自転車通学ですが安全に気をつけて登下校しましょう。

### — 保護者の皆様へ —

4月16日(木)の参観日、PTA総会等にご参加いただき、ありがとうございました。道徳の参観では、1年「あなたならどうしますか」、2年「相手の気持ちを理解するには?」、3年「いじめについて考えよう」の授業を見ていただきました。相手意識を大切にしながら自分と向き合い、本校の「自分もOK、相手もOK、まわりもOK」という生徒自身にとって納得感ある人間関係づくりや非認知能力の育成の一端をご覧いただくことができたかと思います。教職員も新体制となりフレッシュな気持ちで教育活動に邁進いたしますので、今年度もご支援とご協力をよろしく願いいたします。また、中学生は多感な思春期ゆえに、いろいろなことがあるかと思えます。心配な様子や相談ごと等がございましたら遠慮なくご連絡ください。

### \* 5月の主な予定

5月	7日	(木)	希望懇談
	11・12日	(月火)	尿検査
	14日	(木)	歯科検診
	16日	(土)	PTAクリーン大作戦&フラワーチャレンジ
	20日	(水)	運動会予行
	23日	(土)	園小中合同運動会
	25日	(月)	振替休業日
	27日	(水)	耳鼻科検診
	28日	(木)	合同引き渡し訓練 3年実力テスト
	29日	(金)	救急救命講習

26日(火)  
弁当持参

止まれ

「この標識、見たことある?」

何人かの生徒に尋ねてみました。

「見たことない。」と答えた人が多かったです。「標識は自動車のもの」と思い、今

まで意識していなかった

のかもしれませんが、そ

こで立ち止まる勇気と責

任感が、命を守ることに

つながります。

